

「水泳」、「つり」を行った人の状況 ～海の日を迎えるに当たって～

平成29年7月17日に海の日を迎えます。

そこで、平成28年社会生活基本調査の結果から、過去1年間に水泳及びつりを行った人の状況を見てみます。

「水泳」の行動者率は、東京都、神奈川県、愛知県などの都市部で高い

15歳以上の「水泳」の行動者数は999万5千人で、行動者率は9.3%となっています。都道府県別に行動者率をみると、東京都が14.2%と最も高く、次いで神奈川県(12.5%)、愛知県(11.3%)、奈良県(10.8%)、埼玉県(10.7%)などとなっています。(図1)

年齢階級別に行動者率をみると、35～39歳が17.5%と最も高く、次いで15～19歳が16.4%などとなっています。行動者率は30歳代後半をピークに、年齢が高くなるにつれ低下傾向となっていますが、平均行動日数は年齢が高くなるにつれ増加傾向となっています。(図2)

図1 「水泳」の都道府県別行動者率(平成28年)
—15歳以上—

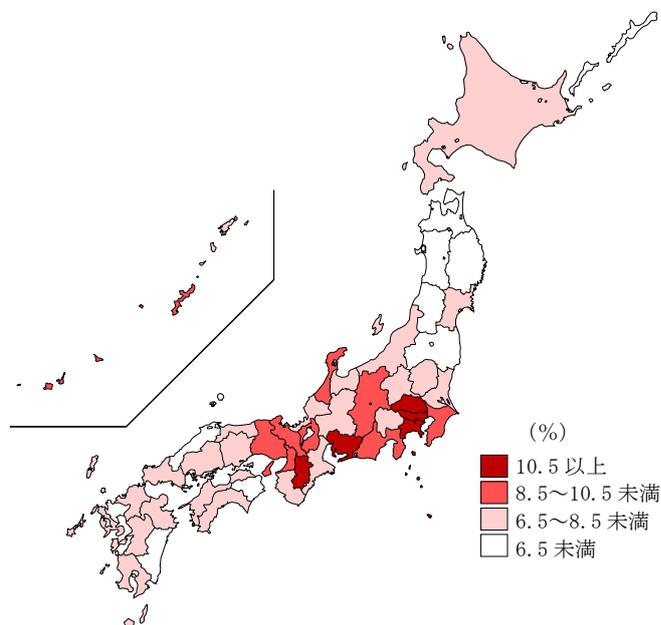
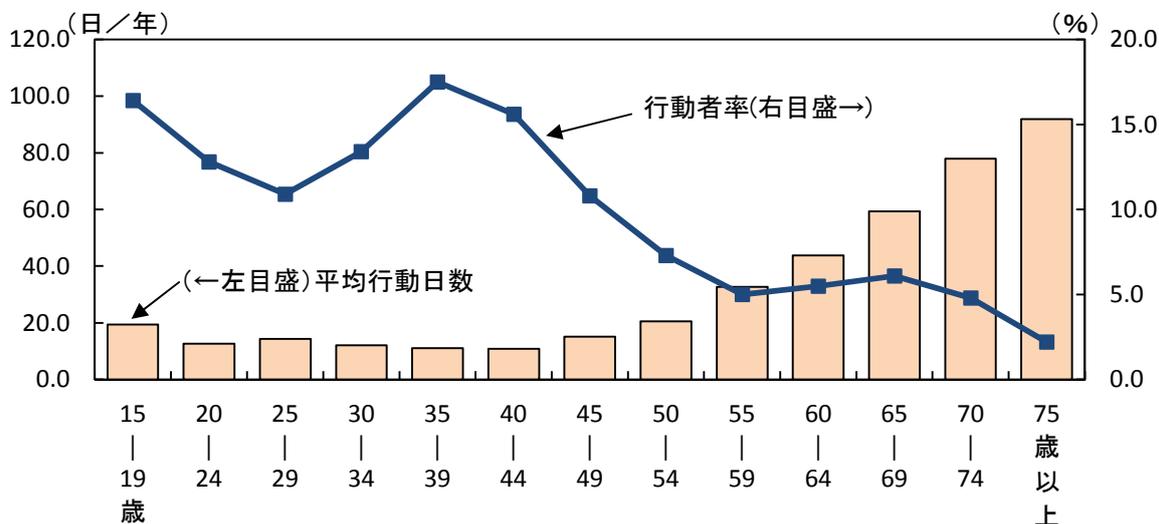


図2 「水泳」の年齢階級別行動者率と平均行動日数(平成28年)



「つり」の行動者率は、九州地方及び中国地方で高い

15歳以上の「つり」の行動者数は887万2千人で、行動者率は8.2%となっています。都道府県別に行動者率をみると、長崎県が12.4%と最も高く、次いで熊本県(11.6%)、広島県(11.3%)、山口県(11.2%)、高知県(11.2%)、鹿児島県(11.2%)、島根県(11.0%)などとなっています。(図3)

また、年齢階級別に行動者率をみると、男性は40～44歳が16.5%と最も高く、女性は35～39歳が8.2%と最も高くなっており、特に男性は幅広い年齢階級で行動者率が高くなっています。また、平均行動日数をみると、男性は50歳代以降、年齢が高くなるにつれて多くなっています。(図4、図5)

図3 「つり」の都道府県別行動者率(平成28年)
—15歳以上—

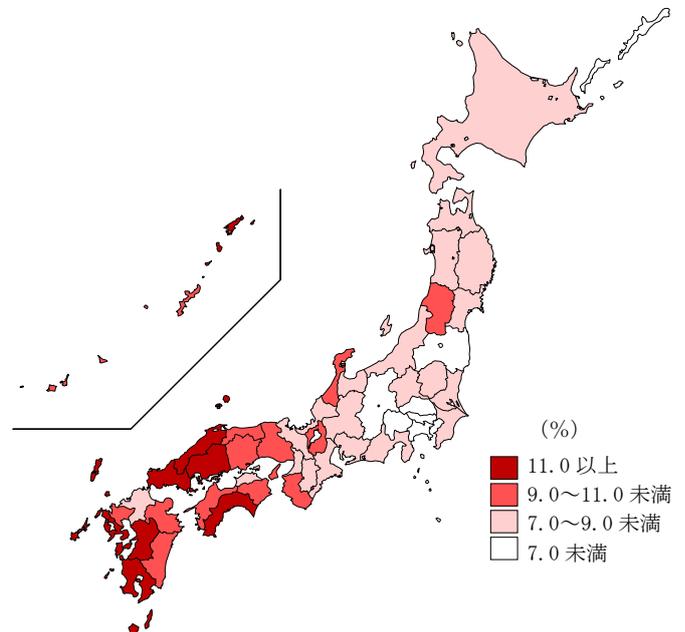


図4 「つり」の男女、年齢階級別行動者率(平成28年)

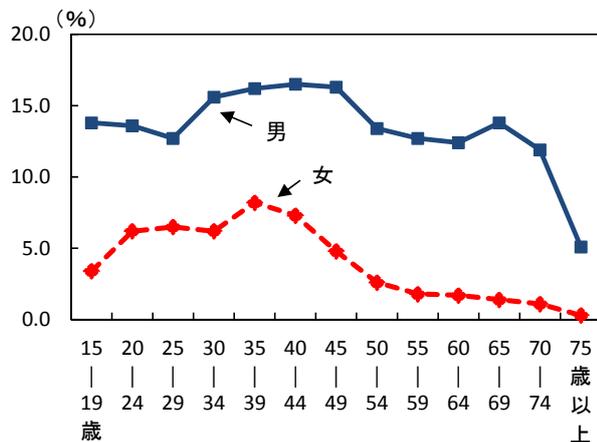
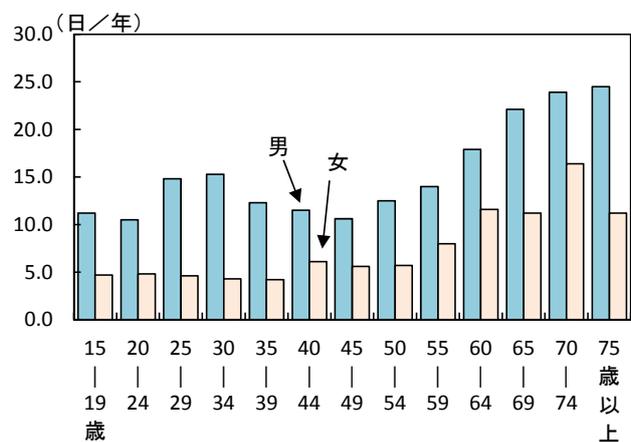


図5 「つり」の男女、年齢階級別平均行動日数(平成28年)



【用語】

○行動者率…人口に占める過去1年間に水泳又はつりを行った人の割合(%)

○平均行動日数…水泳又はつりを行った人について、平均した過去1年間の行動日数

平成28年社会生活基本調査ホームページにて、統計データ等各種情報が御覧いただけます。

<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2016/index.htm>